

動画「子どもにとって望ましい話し合いとなるために」

視聴のご案内

奈良家庭裁判所本庁

裁判所ウェブサイトでは、これからお子さんに関する話し合いを行うに当たって、心がけていただきたい事項について説明した動画「**子どもにとって望ましい話し合いとなるために**」を配信しています。パソコンやスマートフォンで視聴できる方は、初回調停期日の前にご覧いただき、「動画振り返りシート」に記入して、初回期日に調停委員に提出してください。

電話会議システムを利用して調停に出席する方は、①代理人が選任されている場合は代理人を通じて、②代理人が選任されていない場合は郵送で、初回期日までに奈良家庭裁判所調停係（3階家裁書記官室）あてに提出してください。

動画の内容について



動画は「基本説明編」と「年代別説明編」に分かれています。

- 「基本説明編」（約18分）は、お子さんの年齢にかかわらず、お子さんの利益を考えながら話し合いに臨むための留意事項を説明していますので、まずはこちらをご覧ください。
- 「年代別説明編」（各年代につき、約4分～約6分30秒）は、お子さんの年齢ごとに、一般的な特徴や、お子さんが父母の争いから受ける影響、父母の争いに巻き込まないためにできることについて、「基本説明編」よりも詳しく説明していますので、お子さんの年齢に合わせてご覧ください。

【動画の視聴方法】

こちらからもご覧いただけます⇒

情報提供用動画「子どもにとって望ましい話し合いとなるために」の動画が
掲載された裁判所ウェブサイトをご覧ください。



裁判所トップページ>動画配信>ビデオ「子どもにとって望ましい話し合いとなるために」
(https://www.courts.go.jp/links/video/hanashiai_video/index_woc.html)

動画を視聴できる環境がない方は、調停期日当日、調停委員等にお申し出ください。

※裏面もお読みください。



＼動画の紹介／

子どもがいて離婚する場合、何を決めるの？

両親の別居（離婚）は、子どもの生活や気持ちにどんな影響があるの？

話し合いを進める上で大切なことは？

お子さんがおられるお父さんお母さんは、これから始まる調停について、様々な不安や疑問があるかもしれません。

動画では、調停で話し合うべき事項や両親の紛争がお子さんに与える影響などについて説明をしています。事前にこうした知識や情報を得ておくことは、お子さんだけでなく、ご自身の安心や心の余裕につながる面もあります。ぜひ、初回調停期日前の動画視聴をお願いします。



動画を視聴したお父さんお母さんの感想の例

※よく聞かれる感想の一部です。

動画を見て、子どもを不安にさせないように気をつけようと思った。

納得できる内容が多くあり、共感できた。

これから何を話し合わないといけないのか理解できた。



子どもの気持ちを大切に考えなければならないと思った。

思い返せば、動画で紹介された反応を実際に子どもがしていた。

子どものためには、まず自分自身が安定しなければならないと思った。